

児童数の変遷および推計(令和6年度～令和22年度)

児童数の変遷および推計（令和6年度～令和22年度）																	R6.5.1 現在数
	現在	← 各対象地区在住の児童数（出生数）を基に算定 → ← 児 童 数 推 移 の 平 均 値 か ら 算 定 （ コ ー ホ ー ト 変 化 率 法 ） →															
	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
笠懸小学校	434	420	398	388	378	372	363	354	345	337	329	321	313	306	299	292	285
笠懸東小学校	378	348	321	302	292	285	277	267	257	247	238	229	221	213	205	198	191
笠懸北小学校	333	324	319	302	309	292	278	276	274	271	269	267	265	263	261	259	257
笠懸西小学校	427	431	431	427	418	389	342	339	337	334	331	329	326	324	321	318	316
笠懸地区小計	1,572	1,523	1,469	1,419	1,397	1,338	1,260	1,236	1,212	1,189	1,168	1,146	1,125	1,106	1,086	1,067	1,049
大間々北小学校	214	211	188	184	159	145	125	118	112	106	101	96	91	86	82	78	74
大間々南小学校	129	115	114	105	98	98	93	90	87	84	81	78	75	72	69	67	65
大間々東小学校	384	353	328	291	279	280	255	246	238	230	222	215	208	201	194	188	182
大間々地区小計	727	679	630	580	536	523	473	454	437	420	404	389	374	359	345	333	321
あずま小中前期	12	13	15	20	22	25	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
東地区合計	12	13	15	20	22	25	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24	24
合計	2,311	2,215	2,114	2,019	1,955	1,886	1,757	1,714	1,673	1,633	1,596	1,559	1,523	1,489	1,455	1,424	1,394

- 1つの学年で1学年1学級(以下、単学級)となる可能性がある
- 全学年で単学級となる可能性がある
- 1つの学年の人数が15人未満となる可能性がある
- 複式学級となっているまたは可能性がある

【大間々北小学校】
・R19から1つの学年の人数が15人未満となる可能性がある。

【大間々南小学校】
・R14年から1つの学年の人数が15人未満となる可能性がある。

【あずま小中学校前期課程】
・R6年度現在において、複式学級となっている学年がある。

※全校で200人を割ってくるとどこかの学年で単学級となる可能性が高くなる。大間々北小学校はR6年度現在ですでに単学級の学年がある。大間々南小学校はR6年度現在で、すでに全学年単学級となっている。

現在 ← 各対象地区在住の児童数(出生数)を基に算定 → ← 児童数推移の平均値から算定(コーホート変化率法) →																	
	R6 2024	R7 2025	R8 2026	R9 2027	R10 2028	R11 2029	R12 2030	R13 2031	R14 2032	R15 2033	R16 2034	R17 2035	R18 2036	R19 2037	R20 2038	R21 2039	R22 2040
笠懸中学校	440	446	428	434	428	436	451	449	447	445	443	441	439	437	435	433	431
笠懸南中学校	380	380	397	391	380	337	315	309	303	297	292	287	282	277	272	267	262
笠懸地区小計	820	826	825	825	808	773	766	758	750	742	735	728	721	714	707	700	693
大間々中学校	156	129	131	119 1つの学年のみ単学級の見込み	125	114	123	118	113	108	103 全学年単学級の可能性が出てくる→	99	95	91	87	83	79
大間々東中学校	241	244	248	243	228	203	186	183	180	177	174	171	168	165	162	159	156
大間々地区小計	397	373	379	362	353	317	309	301	293	285	277	270	263	256	249	242	235
あずま小中後期	12	10 複式学級がある	8	6	5	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
東地区合計	12	10	8	6	5	4	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
合計	1,229	1,209	1,212	1,193	1,166	1,094	1,081	1,065	1,049	1,033	1,018	1,004	990	976	962	948	934

【大間々中学校】
・R9～11は1つの学年のみ単学級となる可能性がある。

・R16年からの推計では、全学年単学級になる可能性がある。

【あずま小中学校後期課程】
・R6年度現在において、複式学級となっている学年がある。

→ R7年度以降は推計(R12年度までは対象地区在住の児童数を基に算定)
R13年度以降は、H25年度からR12年度までの児童数推移の平均値から算定(コーホート変化率法)